

# 地域と世界をつなげて未来を考える アートマイル国際協働学習



一般財団法人ジャパンアートマイル  
塩飽 隆子



# ジャパンアートマイルの理念

一般財団法人ジャパンアートマイルは  
自国の伝統文化に誇りを持ち  
グローバルな広い視野をもって自ら考え行動し  
多様な文化背景を持つ人々と協働して  
新しい価値を創造する人材の育成を通じて  
平和な世界の実現をめざします



# アートマイルで育てたい人

- ・世界を見てものを考える人
- ・多様な人と協働して新しい価値を生み出す人

## 育てたい力は 激変する時代を「生きる力」

異文化を理解する力	世界と出会って異文化を理解する力、自分たちの良さに気付いて自文化を理解する力
主体的に考え行動する力	世界に共通の課題に対して主体的に考え、相手に働きかけて学習をリードする力
批判的に思考する力	外からの視点で客観的にものを見て、論理的・批判的に考える力
多様な他者と対話・協働する力	多様な考えを持つ相手と議論し、合意し、協働して一つのものを生み出す力
想いを形にする力	世界の人に伝えたい想いを言葉で表現する力、想いを形に表す力



# アートマイル国際協働学習

## <学習テーマ> “私たちが創る未来”

### ■ 世界共通の課題について「協働学習」

- ・相手の国を知り、自分の地域・国を見つめなおす
- ・お互いの国の課題を世界と関連付けて考える
- ・自分たちが創る未来について考える
- ・世界に発信するメッセージを作る “私たちはこんな未来を創りたい”

### ■ 学習の成果として壁画を「共同制作」

- ・メッセージを絵に表して一枚の壁画を共同制作する
- ・絵のアイデアを相手と合意し、唯一無二の作品を生み出す

# 国際協働学習の流れとポイント

① 調べ学習  
6月～8月

地域や自国の  
課題について調べ、自分事にして考える

② 共有  
9月

調べた課題を相手と共有し、どうしたら解決できるか議論する

③ 融合  
10月

自分たちの未来について考え、双方の想いを言葉にまとめる

④ 創造  
11-12月/1-2月

学習の成果として双方の想いを形にした成果物を共同制作する

⑤ 評価  
3月

学習全体を振り返り、自己の成長と変容を評価する

## ■ 学習のポイントは「問い」と「議論」

- 正解がない問題について問いを立て、自分の頭で考える
- 価値観が違う相手と議論することで、新しい問いが生まれる
- 論点を明確にして発展的に議論を深める

# 子ども達の変容



私はアートマイルを通して地域で起きている問題は地球の問題だと気づきました。世界はもっと繋がりを必要としていることを強く感じました。(小学生)

アートマイルで世界が広がりました。前の自分よりも明日が楽しく感じるようになりました。(小学生)

## 児童生徒の意識の変容

SDGsで取り上げられている課題は遠い世界のことではなく自分たちの身近に存在することなのだとして改めて意識するようになり、自分がボランティアに参加しようとするきっかけになりました。(高校生)

日本人はもっと他の国との関係や政治について考えていかないとダメだなと思いました。選挙ではちゃんと政治家を選ぼうと思います。(中学生)

世界のニュースを聞いて「もし自分の国で起きたら、自分はどう考えるだろう？」と考えるようになりました。(中学生)

世界がグローバル化する中で問題が複雑化しているけど、グローバル化して人が繋がるからこそ解決できることや繋がるからこそ生まれる幸せがあることに気づくことができました。(高校生)